



わか 若 くら 草

学校便り5

有田町立曲川小学校

令和7年5月27日 文責 校長 福田 哲也

学校教育目標：心身ともに健全で、自ら考え行動し、豊かな人間性をもつ子どもの育成
重点目標：自分から 自分で

5年生が宿泊学習に行ってきました。



昨年度まで秋に行っていた5年生の宿泊学習を、今年度から春に実施するようになりました。そして5月22日（木）・23日（金）の二日間、5年生が黒髪少年自然の家で宿泊学習を行いました。

1日目（22日）のメインの活動は黒髪山登山。前日からの雨で登山道のコンディションは決して良くありませんでしたが、子ども達は「ここに足を置いたら滑らんよ」「〇〇さん大丈夫だよ」等と互いを支え合い、励まし合いながら頂上の天童岩まで登ることができました。残念ながら天童岩からは霧の影響で下の景色を見ることはできませんでしたが、子ども達はとても清々しい表情をしていました。下山後は、自然の家で入所式・夕食、そして夜にはキャンドルの集いを行いました。各グループからの出し物では、とても小学生が考えたとは思えないシナリオによる劇やクイズで、会場の研修室は笑いの渦に包まれました。



2日目のメインの活動は「わんぱく大冒険」。グループ毎に青色のテープを探しながらルートを進み、その途中で約10個のミッションにチャレンジしていきました。途中、道に迷ったりミッションクリアに時間がかかったりするグループもありましたが、互いに協力し合いながらゴールに辿り着くことができました。



4月から取り組んできた事前学習とこの二日間で、5年生は自然の素晴らしさ・尊さと、友だちと協力し合うことの大切さをしっかり学ぶことができました。ぜひこの経験を、今後の生活に活かしてほしいです。

スポーツテスト



5月16日（金）に、全学年でスポーツテストを行いました。1・6年生、2・5年生、3・4年生がペアを作り、上級生が下級生のお手伝いをしながら、ソフトボール投げ・長座体前屈・反復横跳び・立ち幅跳び・上体起こしの5つの種目に取り組みました。特に反復横跳びは1・2年生にとって難しい種目でリズム良く跳ぶことが難しい児童もいましたが、上級生の励ましを受けながら最後まで頑張ることができました。

スポーツテストの結果につきましては、後日お知らせする予定です。



救急救命講習



全国では、毎年約7万人の方が突然の心臓停止により亡くなっているそうです。近くにいる人が、突然、心停止状態になることは誰にでも起こりうる状況です。

本校では、5月21日（水）に職員を対象とした心肺蘇生法の研修を行いました。看護師で、講師の大曲史悦さん（本校PTA会長）からは、具体的な技術に加えて、そういった状況に遭遇した際には、躊躇せず、かつ冷静に心肺蘇生法を行うことの重要性を教えていただきました。職員一同、命を守ることの大切さを再認識しました。

